

えるびす(放課後等デイサービス) 自己評価表

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			物品の整理等を行い利用者さん同士が適切な距離感を保てるよう工夫している。5人なでなら、人数が多い時やメンバーによりハンモックの場所など物品を移動しスペースを作る。	
	② 職員の配置数は適切であるか (総合支援法に準じて配置している)	6				
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6			口のスロープが大きいバギーでは登りづら	
業務改善	④ 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6			日々のカンファレンスをこまめに行い業務改善に努めている。えるびす内では日々のカンファレンスや面談時に参画。法人全体となると参画できているとはいえない。	
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか (毎年1回実施 今年度11月に実施予定)	6				
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか (ホームページに公開している)	6				
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか (義務化されていない為未実施)			1	5	
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか (研修委員が主となり実施中)	6				
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか (児発管が行っている)	6				
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化させたアセスメントツールを使用しているか (アセスメントツール使用している)	6				
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			月の初めに毎月のイベントの計画や月全体の具体的な計画をカンファレンスにて話し合い決めている。	
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6				
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			その日毎の人員の配置や活動の流れ等タイムスケジュールを組み、支援前に職員でのミーティングで共有したうえで支援に入るよう努めている。休憩時間を含め職員の動きを考え児の支援が安全安楽にできるようにしている。	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			利用者の特性に合わせた具体的な活動案内を個別支援計画に入れるように工夫されている。	
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6				
⑯ 支援終了後または後日には、職員間で打合せをし、支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			支援終了後は全体の打ち合わせをする時間が取れない分、個々で申し送りノートに気付いた点を記入しそれらを後日各自で読んだり後日カンファレンスにて共有振り返りを行っている。		

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか (ガイドラインに沿っている)	6			
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか (参加する機会が少ないが依頼があれば参加している)	1	5		依頼があれば参加予定だが、行く機会がない。対応できる状況だが実績はない。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか (必要時に保護者を介して連絡を取っている)	6			年1回の医ケア指示書更新の際には主治医への指示書の確認の依頼を書面にて行っている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか (必要なことは情報共有している)	6			
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか (必要なことは情報共有している)	6			
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか (コロナで実施されていないが普段は放課後連絡協議会に参加している)	5	1		放課後連で行っている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか (コロナの関係で実施できない状況だが、普段も病気の感染の可能性が高くなる為実施していない)			6	感染症のリスクもあるため実施していない。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか (協議会が実施されれば参加している)	2	4		法人としては参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			連絡帳やお迎えの際に気づいた事、デイでの様子などお伝えし必要に応じて職員間でも共有を図るようにしている。共通理解を持つよう努力している。お迎え時には本日の様子や家での様子を伝え合っている。連絡ノートへの記載もしている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか (保護者から質問などがあれば適宜対応し支援を行っている。保護者様とは積極的にコミュニケーションをとるようにしている)	5	1		食事中の食具の提案をOTより保護者へ助言を行い食事機能の向上をはかる等行っている。与薬の助言や吸引のタイミングなど行っている。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか (契約時に行っている)	6			
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか(毎年11月に実施している)	6			
非常時の対応	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2	4		苦情に対しては迅速に対応し書面の記録に残している。ただし、周知はされていないかもしれない。アンケートは公表しているが、苦情は公表していない。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか(4月と10月に会報発行している。頻度は少ないがホームページも設けている)	4	2		現在ブログでの公表をしていない。
	③⑮	③⑮ 個人情報に十分注意しているか	6			
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	1	5		他部署では、日本語の読み書きが難しい保護者に対しローマ字表記で連絡帳を記録しやり取りを行う等工夫している。契約書など、どのような人でも読めるようにふりがなをふる、点字の対応はない
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか (実施していない)			6	
	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		6		玄関にマニュアル文庫を設け保護者がいつでも見れるようにしているが、緊急時対応マニュアルは現在整備中であり周知には至っていない。途中のため、できているところとできていないところがある
非常時の対応	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			5月11日に実施。
	④⑰	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			
	④⑱	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか(記載している)	6			今は該当なし。
	④⑲	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか(対応している(対応していく))	6			毎年1回各利用者毎に書面にて確認をとっている。該当者はいないがいたら対応する。
	④⑳	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			